



骨の欠損が大きく、インプラントの強度が保てない方や外観が損なわれてしまう方の場合、欠損部の骨に溝を切ってネジ式の専用器具を取り付け、歯肉ごと少しずつ上方に誘導することで、治癒力（骨再生能力）により欠損部に骨を再生させることが可能となり、他の部位からの骨の採取は必要としません。この手術の事をディストラクションと言います。